

出張まちづくり懇談会

第三弾

教育関係者との懇談会を開催



各種団体に町長が出向き、町民の皆さんと直接語り合う『出張まちづくり懇談会』。その第三弾として10月9日、町内の小・中学校および幼稚園の教育関係者36人との懇談会が、コミュニティプラザ多目的ホールを会場に開催されました。提案されたテーマなどに基づき、活発な質疑応答や意見交換が行われました。主な内容をお知らせします。

通学路の整備について

質問◆小・中学生が利用している通学路は、歩道が設置されていない部分が大半で、信号機のない危険な交差点も見受けられます。通学路の整備状況と今後の計画は？

町長・建設課長●通学路の整備、特に危険箇所への歩道の設置については、優先的に取り組むべき課題であると認識しています。

町では現在、堀之尻(多古高校上の坂)において、平成18年度から歩道の設置工事を実施しており、県においても、南中(西谷)や南玉造(南台)、国道296号(広沼交差点)などで、工事・計画が進められています。

利用者の安全確保や交通事故防止の点からも、引き続き県などの協力を得ながら、通学路の整備について

ダイヤ改正を行うなど、利便性の向上に努めていきたいと考えています。

町の防犯対策について

質問◆近ごろ、子どもたちが被害に遭う事件が全国各地で多発しています。町としての防犯対策への取組状況は？

町長・総務課長・教育課長●町では現在、多古中学校が事務局を務める『多古町青少年健全育成パイロット事業』と連携し、毎週金曜日の夜に青色回転灯を設置した車両による全町的なパトロール活動を実施しています。

パトロールで使用する車両の運転については、町職員および教職員のうち、講習を受けた有資格者が交代で行っておりますが、今後、学校側の協力も得ながら、運転が可能となる有資格者を増やしていきたいと考えています。

このほか、千葉県LPガス協会に所属する町内12の事業所の皆さんに『多古町防犯パトロール協力隊』として、業務の傍ら町内の巡回パトロールにご協力いただいております。危険箇所への防犯灯の設置などについても、地元からの要望を最優先に適宜実施しています。



積極的に取り組んでいきたいと考えています。

また、信号機や防犯灯、ガードレールの設置など交通安全施設の整備や、道路の補修、道路沿いの除草などについても、警察(公安委員会)や県などの関係機関と調整を図りながら

少子化対策と学校の統廃合について

質問◆少子化に伴い、今後も児童・生徒数の減少が見込まれます。少子化対策とともに、学校の統廃合についても検討が必要になるかと思われるが、町としての方向性は？

町長・教育長●本町における児童・生徒数は年々減少しており、0歳児の数も一時には90人を切ってしまうなど、大変深刻な状況となっております。

よって、総合的かつ効果的な少子化対策が必要であることは言うまでもなく、その一つとして、幼稚園と保育所の一元化(幼保一元化)に早急



ら、できる限り早急に対応したいと思います。

町循環バスについて

質問◆現在、小・中学生は町循環バスを無料で利用することができますが、登下校時に利用できる便がほとんどありません。通学時間帯に利用できるようダイヤ改正はできないか？

町長・教育長・企画財政課長●町循環バスは、現在「多古ルート」「久賀ルート」「常磐・中ルート」の3ルートで、一日5便ずつ運行しています。昨年10月から小・中学生の運賃を無料にしており、この効果もあつてか、全体の

に取り組みたいと考えています。

また、施設面においても、今年度から本格的に整備を開始した多古台の一部に、幼保一元化に対応可能な施設を整備するとともに、この施設の中で幼稚園と保育所の機能を分担するなど、子育て環境の拡充に努めたいと思います。

一方、学校の統廃合については、近い将来避けては通れない問題であることは十分認識しています。今後、地域住民の皆さんの意向にも十分配慮しながら、慎重に進めていきたいと考えています。

～町長と語り合いませんか～

『出張まちづくり懇談会』

昨年度の「地域懇談会」に続いて今年度は、要請をいただいた各種団体に町長が出向き、町民の皆さんと直接語り合う『出張まちづくり懇談会』を実施します。各区・組合など、おおむね20人以上の団体でお申し込みください。

お問い合わせ●総務課庶務係 ☎76-2611